

高1・GS 課題研究 I

北上川フィールドワーク 現地研修

2021.10.01 終日実施

去る10月1日金曜日、あいにくの雨となりましたが、北上川フィールドワーク現地研修を行いました。この研修に向けて7月から4人の外部講師をお招きし、北上川の上流域・中下流域・湖沼等の支流域・河口周辺のそれぞれについてご講演をいただき、全員で事前研修を重ねてきました。現地研修当日は、7クラスが3つのコースに分かれ、それぞれの流域を分担して、現地研修を行いました。コロナ禍により、当初予定していた宿泊を伴う2日間の日程を縮小して実施したため、残念ながら上流域の研修は割愛となりましたが、生徒の皆さんはそれぞれの場所で現在できる最大限の体験活動から様々な経験・知見を得て、現地研修を終えることができました。



野蒜コース：河口周辺の環境を現地調査し、特に津波被害の影響やそこからの回復などの実態を調査しました。



伊豆沼コース：支流の湖沼環境に触れ、環境保全活動として現地で行われている作業の体験などをしました。



一関コース：中流域の治水対策の最前線施設と、その対策を要する北上川の狭隘部の地勢を巡検しました。